



C Piscine

Shell 00

Summary: このドキュメントは *C Piscine @ 42* の *Shell 00* モジュール用の課題です。

Contents

I	Instructions	2
II	Foreword	4
III	Exercise 00 : Z	6
IV	Exercise 01 : testShell00	7
V	Exercise 02 : Oh yeah, mooore...	8
VI	Exercise 03 : Connect me!	9
VII	Exercise 04 : midLS	10
VIII	Exercise 05 : GiT commit	11
IX	Exercise 06 : gitignore	12
X	Exercise 07 : diff	13
XI	Exercise 08 : clean	14
XII	Exercise 09 : Illusions, not tricks, Michael...	15

Chapter I

Instructions

- このページのみを参考にしてください。噂を信用しないで下さい。
- この書類は、提出前に変更になる可能性があります。十分に注意して下さい。
- ファイルとディレクトリへの権限があることをあらかじめ確認して下さい。
- 課題は全て提出手順に従って行って下さい。
- 課題の確認と評価は、あなたのクラスメイトが行います。
- 課題はMoulinetteと呼ばれるプログラムによっても確認・評価されます。
- Moulinetteは大変細かい評価を行います。全て自動で行われ、交渉方法はありません。頑張ってください。
- Moulinetteは規範を無視したコードは解読できません。Moulinetteはあなたのファイルが規範を遵守しているかをチェックするために、norminetteと呼ばれるプログラムを使って判断します。要約：せっかくの取り組みがnorminetteのチェックによって無駄になるのは勿体無いので、気をつけましょう。
- 課題は簡単なものから徐々に難しくなるように並べられています。簡単な課題が解けていない場合、難しい問題かが解けていたとしても **加点されることはありません**。
- 禁止されている関数をしようした場合は不正とみなします。不正者は-42の評価をつけられこの評価に交渉の余地はありません。
- プログラムを要求する際はmain()関数のみを提出しましょう。
- Moulinetteはこれらのフラグを用いてgccでコンパイルします：-Wall -Wextra -Werror。
- プログラムが `コンパイルされなかった場合、評価は0です。
- 課題で指定されているもの以外はどんなファイルもディレクトリ内に残しておくことはできません。
- 質問があれば右側の人に聞きましょう。それでも分からなければ左側の人に聞いてください。

- あなたを助けてくれるのはGoogle / 人間 / インターネット / ...と呼ばれているものです。
- intranet上のフォーラムの” C Piscine” パートかPiscineのslackを確認してください。
- 例を徹底的に調べてください。課題で言及されていない詳細まで要求されます。

Chapter II

Foreword

Here are the lyrics for City Hunter' s theme song "Moonlight Shadow":

The last time ever she saw him
Carried away by a moonlight shadow
He passed on worried and warning
Carried away by a moonlight shadow.
Lost in a riddle that Saturday night
Far away on the other side.
He was caught in the middle of a desperate fight
And she couldn't find how to push through

The trees that whisper in the evening
Carried away by a moonlight shadow
Sing a song of sorrow and grieving
Carried away by a moonlight shadow
All she saw was a silhouette of a gun
Far away on the other side.
He was shot six times by a man on the run
And she couldn't find how to push through

[Chorus]
I stay, I pray
See you in Heaven far away...
I stay, I pray
See you in Heaven one day.

Four A.M. in the morning
Carried away by a moonlight shadow
I watched your vision forming
Carried away by a moonlight shadow
A star was glowing in the silvery night
Far away on the other side
Will you come to talk to me this night
But she couldn't find how to push through


[Chorus]

Far away on the other side.
Caught in the middle of a hundred and five
The night was heavy and the air was alive
But she couldn't find how to push through
Carried away by a moonlight shadow
Carried away by a moonlight shadow
Far away on the other side.

Unfortunately, this topic has nothing to do with City Hunter.

Chapter III

Exercise 00 : Z


	Exercise 00
Only the best know how to display Z	
提出するディレクトリ : <i>ex00/</i>	
提出するファイル : <i>z</i>	
使用可能な関数 : <i>None</i>	

- `cat`というコマンドが提出ファイルに使用されるたびに、"Z"と改行を返す、`z`というファイルを作成しよう。

```
?>cat z
Z
?>
```

Chapter IV

Exercise 01 : testShell00

	Exercise 01
What are attributes anyway ?	
提出するディレクトリ : <i>ex01/</i>	
提出するファイル : <i>testShell00.tar</i>	
使用可能な関数 : <i>None</i>	

- 提出ディレクトリに *testShell00* というファイルを作しましょう。
- 出力が下記のような方法を見つけましょう ("total 1"の行は除く)

```
%> ls -l
total 1
-r--r-xr-x 1 XX XX 40 Jun 1 23:42 testShell00
%>
```

- ここまでできたら、次のコマンドを実行し、提出ファイルを作成しましょう。
`tar -cf testShell00.tar testShell00`




"XX"の代わりに何か別のものが表示されていても心配する必要ありません。



ファイルのtimestamp上では、時間ではなく年でも構いません。

Chapter V

Exercise 02 : Oh yeah, mooore...

	Exercise 02
Oh yeah, mooore...	
提出するディレクトリ : <i>ex02/</i>	
提出するファイル : <i>exo2.tar</i>	
使用可能な関数 : None	

- 下記のファイルとディレクトリを作成しましょう。ディレクトリで、`ls -l` コマンドを使用する際、出力は以下になるはずです :

```
%> ls -l
total XX
drwx--xr-x 2 XX XX XX Jun 1 20:47 test0
-rwx--xr-- 1 XX XX 4 Jun 1 21:46 test1
dr-x---r-- 2 XX XX XX Jun 1 22:45 test2
-r-----r-- 2 XX XX 1 Jun 1 23:44 test3
-rw-r---x 1 XX XX 2 Jun 1 23:43 test4
-r-----r-- 2 XX XX 1 Jun 1 23:44 test5
lrwxr-xr-x 1 XX XX 5 Jun 1 22:20 test6 -> test0
%>
```

- それが終わったら、`tar -cf exo2.tar *` で、提出ファイルを作成しましょう。




"XX"の代わりに何か別のものが表示されていても心配する必要ありません。



ファイルのtimestamp上では、時間ではなく年でも構いません。

Chapter VI

Exercise 03 : Connect me!

	Exercise 03
	Kerberos
	提出するディレクトリ : <i>ex03/</i>
	提出するファイル : <i>klist.txt</i>
	使用可能な関数 : <i>None</i>

- Kerberosチケットが有効（期限切れでない）か確認しましょう。もしお持ちでない場合は、取得してください。
- Kerberosチケットを1つでもお持ちの場合は、*klist.txt*と言うファイルに全てのチケットのリストを記入しましょう。




ファイルの名前はランダムに選択されていません。



これらのコマンドは後ほど使用するので、忘れないようにしてください！

Chapter VII

Exercise 04 : midLS

	Exercise 04
	midLS
	提出するディレクトリ : <i>ex04/</i>
	提出するファイル : <i>midLS</i>
	使用可能な関数 : <i>None</i>

- *midLS* というファイルの中に、あなたの現在のディレクトリ内の全てのファイルとディレクトリを（隠れているファイルやドットで始まるファイルを除く、もちろんダブルドットも）カンマで区切って、作成日順に一覧表示するコマンドラインを記入してください。その際、ディレクトリの名前の後にスラッシュ文字が続いてることを確認してください。




求められてないことは行わないように！



RTFM!

Chapter VIII

Exercise 05 : GiT commit

	Exercise 05
GiT commit?	
提出するディレクトリ : <i>ex05/</i>	
提出するファイル : <i>git_commit.sh</i>	
使用可能な関数 : None	

- あなたのgitリポジトリの最後5つのコミットのIDを表示するシェルスクリプトを作成しましょう。

```
%> bash git_commit.sh | cat -e
baa23b54f0adb7bf42623d6d0a6ed4587e11412a$
2f52d74b1387fa80eea844969e8dc5483b531ac1$
905f53d98656771334f53f59bb984fc29774701f$
5ddc8474f4f15b3fcb72d08fcb333e19c3a27078$
e94d0b448c03ec633f16d84d63beaef9ae7e7be8$
%>
```


あなたのスクリプトをテストする際は我々の環境下で行います。



RTFM!

Chapter IX

Exercise 06 : gitignore

	Exercise 06
GiT	
提出するディレクトリ : <i>ex06/</i>	
提出するファイル : <i>git_ignore.sh</i>	
使用可能な関数 : None	

- この問題では、GiTのレポジトリに反映されないような全てのファイルをリストアップする短いシェルスクリプトを書きましょう。 例)

```
%> bash git_ignore.sh | cat -e
.DS_Store$
mywork.c~$
%>
```


あなたのスクリプトをテストする際は我々の環境下で行います。



RTFM!

Chapter X

Exercise 07 : diff

	Exercise 07
提出するディレクトリ : <i>ex07/</i>	
提出するファイル : <i>b</i>	
使用可能な関数 : <i>None</i>	

- 下記のよな表示にするためのファイル**b**を作成します。

```
%>cat -e a
STARWAR$
Episode IV, A NEW HOPE It is a period of civil war.$
$
Rebel spaceships, striking from a hidden base, have won their first victory against the evil
Galactic Empire.$
During the battle, Rebel spies managed to steal secret plans to the Empire's ultimate weapon, the
DEATH STAR,$
an armored space station with enough power to destroy an entire planet.$
$
Pursued by the Empire's sinister agents, Princess Leia races home aboard her starship, custodian of
the stolen plans that can save her people and restore freedom to the galaxy...$
$
```


```
%>diff a b > sw.diff
```



man patch

Chapter XI

Exercise 08 : clean

	Exercise 08
提出するディレクトリ : <i>ex08/</i>	
提出するファイル : <i>clean</i>	
使用可能な関数 : <i>None</i>	


- `clean`という名前のファイルに、すべてのファイル（現在のディレクトリとそのサブディレクトリの両方で、~で終わる名前、または#で始まり#で終わる名前のもの）を検索するためのコマンドラインを配置します。
- このコマンドラインは見つかった全てのファイルを表示したのち削除します。
- 1つのコマンドのみが使用可能です。';' や'&&'などの黒魔術は禁止です。



`man find`

Chapter XII

Exercise 09 : Illusions, not tricks, Michael...

	Exercise 09
Illusions, not tricks, Michael...	
提出するディレクトリ : <code>ex09/</code>	
提出するファイル : <code>ft_magic</code>	
使用可能な関数 : <code>None</code>	

- 42バイト目に "42" という文字列で構築された 42 file タイプのファイルを検出するために、`ft_magic` という名前のマジックファイルを作成しましょう。



man file